

## 【法要後の挨拶例文(会食なし)】

本日はお忙しい中、亡き父(母)のためにお集まりいただきまして、誠にありがとうございます。

おかげをもちまして、無事に四十九日法要の儀を執り行うことができました。

みなさまにおかれましては、あたたかいお心遣いをいただき、あらためてお礼申し上げます。

正直に申し上げますと、私はまだ父(母)のいない生活に、一か月以上が過ぎた今でも、慣れることができません。

むしろ寂しさが募るような思いもしております。

頭では現実を受け入れているつもりでも、つい父(母)が生きているかのようにふっと連絡をしたくなるときがあるのです。

しかし、みなさまからの多くの慰めの言葉を受けて、自分も今日より身を引き締め、気持ちを切り替えていきたいと思っております。

情けない話をしてしまいましたが、旅立った父(母)を安心させられるよう、家族で力をあわせしっかりと生きてまいりたいと思います。

本来であれば精進落としの席をもうけるところ、あいにくとそのご用意がございません。

ささやかではございますが、心ばかりのものをご用意いたしましたので、どうぞお持ち帰りください。

十分なおもてなしもできず、不行き届きことがございましたこと、どうかお許しください。

どうぞ今後とも、故人の生前と変わらぬお付き合いのほどを、心よりお願い申し上げます。

お足元にお気を付けて、お帰り下さい。  
本日はありがとうございます。